

第43号

# 中六福祉だより

平成30年7月1日

中六人部地区福祉推進協議会

## 健康と成長を願うこいのぼり開き

中六人部保育園 園長 中嶋彰宣

春の心地よいそよ風の中、今年も4月24日に行われた「こいのぼり開き」に3、4、5歳児で参加させていただきました。前日には澄んだ青空の下で悠々と泳ぐこいのぼりに、子ども達が登園をするなり、「大きいこいのぼりがいる」「沢山の色々な色のこいのぼりが泳いでる」と興味深々。心を弾ませながら当日を迎えるのを楽しみに皆で「♪こいのぼり♪」の歌を園で歌いました。

当日は雨が降るあいにくの天候になってしまいましたが、「こいのぼりさんを元気づけよう」と、元気いっぱいな声で歌い、それに答えてくれているかの様に30匹のこいのぼりが一斉に元気よく泳いでくれました。子ども達一人一人がとても素晴らしい笑顔となり「こいのぼり開き」を楽しく過ごさせていただきました。子ども達にはこいのぼりの様に「いつまでも健康でいて欲しい」「立派に成長して欲しい」と私たち職員一同、願っております。

これからも地域の皆様に見守って頂きながら、中六人部保育園として子ども達の成長の為に保育をしてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



平成30年度総会



こいのぼり掲流



## 放課後児童クラブに関わって

口田野区 山内 巖

福知山市内には小学校単位16の放課後児童クラブがありますが、中六人部には放課後児童クラブがありませんでした。

平成26年6月頃中六人部小学校PTAより放課後児童クラブ開設の要望書が公民館・自治協議会に提出され役員会で協議を重ねた結果、中六人部にも皆様方の理解を頂き、開設の準備を始めました。

すべてが初めての事で何から手を付けていいのかわからないまま、クラブ室の改修、指導員の確保、備品の調達に走り回りました。指導員としてお世話になれる方にも積極的に協力頂き、準備を重ね平成27年4月より開設をする事が出来ました。

常時2名～5名、長期休業期間は10数名、夏休み中14名の児童が来てくれて、指導員も児童も初めての経験で、不安・戸惑いがありました。とにかく児童が怪我をしないよう、交通事故に遭わないようにと注意を払いながら、児童の遊びをサポートしたり、また、児童が少ない為に一緒に遊んだりしました。

1年目より2年目と指導員もスキルアップをめざして、福知山市の研修会に参加しました。指導員同士の意見交換及び意思疎通を図るため、指導員会議も月1回は行い、小学校と月1回は打ち合わせを行いました。

特に長期の夏休み期間は、指導員を増やして対応をしてきました。ようやく児童クラブが軌道に乗り、地域に定着し児童が日々成長してくれる姿を楽しみにしておりました。

しかしながら小学校の統合により、中六人部放課後児童クラブも平成30年度については、保護者の希望を聞き検討してきましたが、今年度については、長期休業期間のみの運営という結果となりました。

残された長期休業期間の児童クラブの運営につきましては、精一杯頑張りたいと思っていますので宜しくお願いします。



## 「雑感」

口田野区 大槻祐一

なにか福祉に関係するようなことを文章にということで書かせてもらいます。

普段は事務的な書面のやり取りはあっても個人的な事を書くことはまれなのです。こし戸惑っています。福祉に関係すると言うより、単なる家庭事情の羅列になりますが、お許しを頂きたいと思えます。

私は、妻と娘、私の母親の4人暮らしです。月に2、3回孫が遊びにきます。小1の男の子、その弟、妹が遊んでいるのは子どもが小さいころのようです。帰ると気の抜けたような、ほっとするような気分で妻と話します。

自分たちも子どもが3人おり毎日忙しかったのにそれほど疲れを感じなかったのはどうしてだろうと云うと「あの頃は若かったわ」と言われました。

確かにその通りで妻も還暦を過ぎ、私も父が亡くなった年齢まであと2年ほどとなりました。孫からじいちゃんと呼ばれるようになって、普段は年のことも体力が落ちていることもすっかり忘れていたようです。

今年に妻の父親が亡くなり、夫婦の親では健在なのが私の母だけとなりました。その母は月の半分以上をショートステイ、残りの日はデイサービスを週に4日利用する日々ですが、種々の福祉サービスの恩恵にあずかり感謝しています。助けがなければ家族だけで看ることは非常にむずかしいと感じています。

先だって母がショートステイに行っている時に久しぶりに妻と伊根の舟屋の道の駅に行ってきました。途中何かの拍子に旅行の話題になり、農区長の時の慰安旅行に〇〇観光の△△課長が、「今日はドライバーがおれへんで、僕が運転せなあかんのじゃ」と言って旅行のマイクロを運転して来られた話をしまし

た。10年ほど前のことなのに〇〇と△△がすぐ思い出せません。しばらくして思い出し、妻に言いますと「思いだせるうちはどもないわ。」と言われ、嬉しいような嬉しくないような気分でした。

いつの頃からか、固有名詞がすぐに出てこないことが多くなりました。健康で長生きをされる方は頭をよく使う方だそうです。私もそのような方々にあやかるべく、頭を使うようにしたいと思っています。

読書がボケ防止に役立つかどうかはわかりませんが、私は科学関係の本が好きでよく読みます、科学によって世界の仕組みを解き明かす過程は推理小説よりも格段に面白く感じられます。

好きなことをするのは読書でなくとも、野菜作りやグランドゴルフでも元気で長生きにつながるのではないのでしょうか。

好きなことをしつつ健康で長生きをしたいと思うこのごろです。

#### 4・5月福祉ふれあいひろば



#### 「ふれあいひろばに参加して」

田野山田一区民

「福祉ふれあいひろば」・福祉推進協議会20周年記念式典が、2月27日に盛大に行われ、多くの方の尽力にさぞ大変だっただろうと思ひ頭がさがりました。新聞やテレビで報道されるように高齢化が進み、大きな課題の一つになっております。昔とは違い情勢も変わり、高齢者の一人暮らしや二人家族も多くなっております。私も高齢の渦の中をさまよひ、浮いたり時には沈みかけたりしながらも、皆様のあたたかさに支えられながら毎日を過ごさせて頂いております。

「ふれあいひろば」の会場で受付をして、コーヒーを頂きながら、久しぶりに逢った人、また3日前に出会った人など楽しいひと時に、話の花が咲き、コーヒーがほどよくとけていきます。また、健康体操は、凝っている筋肉がほぐれ、少し気持ちよくなったかなと思ったりもしております。少し続ければよいのですが、なかなか長続きはしません。

一番楽しみはレクリエーションです。ある時は懐メロを口ずさみながら心も昔の頃に帰ったような気持ちになります。脳トレの時には、クイズもあって物忘れ防止ではないかと思いきや楽しんでおります。今度はフラダンスや朗読、歌謡曲に合わせての踊りなど数々のレクリエーションで楽しい半日をストレス解消に過ごさせてもらっています。

寒い冬には温かいぜんざいやおいしい豚汁などをいただき、心も体もほかほかになりました。

「ふれあいひろば」の役員様やボランティアの方々へ感謝しながら、また来月も元気に参加できることを願いながら、心地よくバスに揺られながら帰路につきます。本当にありがとうございました。

後になりましたが、地区の皆様には加齢でご迷惑ばかりおかけしますが、よろしくお願い致します。

「ふれあいひろば」が益々発展しますようにお祈り致します。

## 感謝

田野山田一区民

主人の実家に帰って来て早や30年です。当初は、仕事と家事・農業・スポーツと元一杯暮らしていました。



一家の中心だった義父が旅先で急死、主人と子ども戸惑いながら何とかなしてきました。その内義母の介護が始まり、仕事の両立が大変で辛い思いばかりでした。

それでも、生まれつきの負けず嫌いの性格で、朝出勤して昼休みに義母の昼食の食事また午後への出勤する日々を続けていました。さすがに元気だった私も精根つきはてて、主人に当たることも多々ありました。その義母も7年前に亡くなり、気が抜けた様になりました。

そんなある日、体調を崩し病院にいくと、思いもしなかった病名を告げられました。先生から「発症後すぐにきていたら後遺症も残らなかったですよ。」

と言われショックでした。

その後は気持ちの整理もつかず、誰とも会いたくない、話したくないと閉じこもりの状態が続きました。これから好きなことも出来る、旅行や友達とのランチ、実家にもちよくちよく行けると、ワクワクしていた矢先で本当に辛かったです。

後遺症で身障者になりその後、腰の大きな手術もして、やりきれない気持ちで一杯でした。

それを救ってくれたのが、福祉の方、近所の方、友達、バレーの仲間です。今も後遺症は辛いですが、気持ちも明るくなり、リハビリを兼ねて愛犬の散歩にも行ける様になりました。本当に地区内の皆さんには感謝、感謝です。日に3回の散歩に行ってもいろんな人が気軽に話しかけてくれて、家に着くころには、頂いた野菜が一杯になっています。

元気な時は、まさか自分が福祉のお世話になるとは思ってもみなかったし、今一つ理解できませんでした。

今、自分がその立場になって自分なりに勉強もし、やっとその人たちの気持ちや頑張りを少しですが理解できたと思っています。

今後も皆さんのお世話になりながら、自分として出来ることを精一杯やっっていこうと思います。

明るく、元気に！！

## 六人部民生児童委員協議会の一人暮らし高齢者交流会（六寿会）

6月4日宮津ホテルでの交流会に中六人部から10人の皆さんが参加され、3六人部の交流を楽しんでいただきました。



### 中六人部福祉推進協議会今後の事業予定

- 7月 高齢者学級出前講座  
第74回福祉ふれあいひろば  
ボランティア会議
- 9月 第75回福祉ふれあいひろば
- 11月 ふれあい交流会（保育園児との交流）
- 12月 第76回福祉ふれあいひろば
- 1月 第77回福祉ふれあいひろば
- 2月 ふれあい配食（ひとり暮らし高齢者にお弁当の配食）  
第78回福祉ふれあいひろば  
ボランティア会議

### 編集後記

中六人部地区福祉推進協議会の平成30年度事業がスタートしました。小学校の閉校でこいのぼり開きは中六人部保育園・晴風の皆様の参加で無事終了しました。

福祉ふれあいひろばも順調に回を重ねています。地域の皆様に支えられながら、福祉活動を進めていきたいと思っております。